

# 総合的な

# 政策展開に期待

# 24年度は3つの最重点施策を柱に

19日間の会期で開かれた3月定例会では、一般会計をはじめとした6会計の平成24年度当初予算を中心に、30件の議案と1件の請願を審議・審査しました。また、一般質問には13名が登壇し、町政を質しました。

寄居に満足して住めるまちづくり

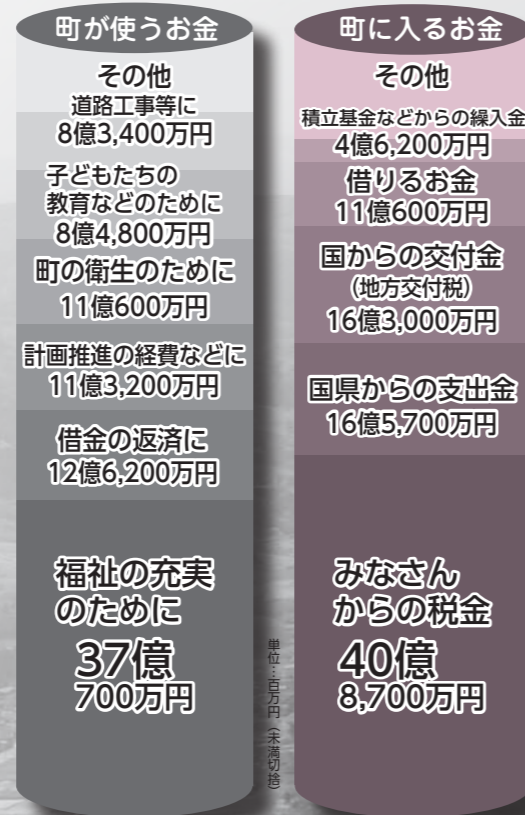
親身になって  
応援・協力

ひかり輝く  
観光・ブランド  
タウンの実現

予算  
平成24年度  
可決

## 一般会計

平成24年度一般会計当初予算は  
**102億5,400万円** (前年度比 3.3%増)



### 主な事業

- ・ デマンド交通の実現に向けた計画の策定
- ・ 用土駅コミュニティ施設の建築委託
- ・ (仮称) 障害者交流センターの開設
- ・ ひとり暮らし高齢者等へ緊急医療情報キットの配布
- ・ 健康づくり推進員制度の発足
- ・ 子育て総合支援窓口の開設
- ・ こんにちは赤ちゃん訪問事業の実施 (生後4ヵ月までの乳児全家庭を訪問)
- ・ 農産物加工施設の建設
- ・ (仮称) 寄居ジョブセンターの開設
- ・ エコタウン計画の策定
- ・ 絵本と童話の森公園調査測量委託
- ・ (仮称) 寄居P Aスマートインターチェンジへのアクセス道路整備設計・調査委託
- ・ 寄居・小川地区道路の整備
- ・ 明神川改修事業
- ・ 寄居駅南地区の中心市街地活性化基本計画策定に向けた準備事務事業
- ・ 男衾駅橋上化・東西駅前広場整備の都市再生整備計画立案
- ・ 女性消防サポーターの新設
- ・ 教育サポートセンターの相談員を増員

### 一般会計予算に 対する討論

**反対**  
討論 同和問題、  
終結宣言はいつ

田母神節子議員  
予算配分は、全町民的に配慮された。しかし、同和問題関係予算が従来と同様に計上されている。近隣市町では、昨年の神川町、今年は深谷市、美里町と問題の終結宣言が続き、残るは熊谷市と寄居町だけになった。町長は「いまだ差別はある」と終結宣言を出しておらず残念である。予算の面から差別をなくし、真に民主主義町政の実現を希望し、反対討論とする。

**賛成**  
討論 100億を超える大型予  
算、大いに評価

真下 昇議員  
東日本大震災の影響や円高で経済・雇用情勢の低迷が続く中、「寄居に満足して住めるまちづくり」「親身になって応援・協力」「ひかり輝く観光・ブランドタウンの実現」の重点施策遂行のため、地方交付税や町債等の活用により100億円を超える大型予算を編成したことは大いに評価される。必ずや町民生活の安定と福祉の向上、町の発展につながるものと期待する。

**賛成**  
討論 限られた財源と  
集中投資を基本に編成

稲山良文議員  
財源の集中と選択の方針に基づき、町民にとって真の必要事業、実効性のある事業について、限られた財源と集中投資を基本に予算編成がされている。行政の施策を政策会議で集約し「チーム島田」として一丸となり、それを議会と議論・審議し、町政の両輪となり、町民のため活力あるまちづくりに向け、諸政策を展開することを希望し、賛成討論とする。

次のページは「議員が聞いた、みんなのお金どい生活かす?」